

公益財団法人天文学振興財団
普及・啓発支援事業（普及・啓発活動）に対する助成申請要項

助成の趣旨

本財団は、天文学に関する分野の研究、教育および普及活動への支援等を行い、もって社会における天文学の振興に寄与することを目的として設立されました。天文学および関連分野の普及・啓発事業を行う個人、或いは団体、等に対し以下の要項により助成を行います。

助成金

- イ 用途：事業経費(設備備品費、消耗品費、その他)
- ロ 助成内容：平均1件当たり百万円以内で、
助成件数は1～3件程度/年

申込手続

次記書類（イ～ハ）をPDFファイルにまとめてメールに添付し、お申込みください。

- イ 必要事項を記入した所定の普及・啓発事業助成申請書
- ロ ポスター、案内状、等、事業開催の内容を紹介する文書
- ハ 所要経費内訳および事業経費見積書を添付のこと

*上記書類はすべて選考に必要な書類ですので、必ず提出して下さい。書類不備の場合は審査・選考の対象とならないことがあります。

*電子データをPDF化したもの、紙に印刷されたものをスキャンしてPDF化したものでも可。

記載上の注意

- イ 紙面不足のときは、同型同大の別紙を追加して下さい。
- ロ 外国人名には、フルネームを活字体で書き、読み方をフリガナで示して下さい。邦人名にはフリガナをつけて下さい。

申込期限

- 第1回 5月末日(給付は7月以降)
- 第2回 9月末日(給付は11月以降)
- 第3回 1月末日(給付は3月以降)

選考方法

選考委員によって審査の上、決定します。

選考結果の通知

申請者に各申込期限の約1ヶ月後に文書で通知します。

申請書提出先

締切期限までに以下のメールアドレスに送付すること。

shinsei@fpastron.jp

連絡先

公益財団法人 天文学振興財団
〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-2-1-1
国立天文台内 公益財団法人天文学振興財団事務室
TEL：0422-34-8801
FAX：0422-34-4053

【付 記】

イ 申請者には、助成による成果について報告書を提出していただきます。

万一、報告書の提出がない場合は、以降の申請は受け付けいたしません。

ロ 謝辞の記載等について

天文学振興財団助成事業により得た研究や活動の成果を発表する場合には、天文学振興財団助成事業により助成を受けたことを必ず表示してください。

論文の場合は、Acknowledgement（謝辞）には、天文学振興財団の助成を受けて行った研究の成果であることを必ず記載してください。

また、その別刷1部をお送り下さい。

〈記載例〉

「This work was supported by (or supported in part by) Japan Foundation for Promotion of Astronomy.」

「本研究（事業）は公益財団法人天文学振興財団の助成を受けたものです。」

公益財団法人天文学振興財団
天文学普及・啓発事業助成申請書

年 月 日

公益財団法人 天文学振興財団
理事長 観山正見様

1. 事業名称（和英併記）：

2. 申請者概要（和英併記）：

申請団体名称：

申請責任者：

ふりがな

氏名：

所属機関名：

職名：

所属機関住所（連絡先）：〒

Tel：

Fax：

E-mail：

署名または捺印：

事業担当責任者：

氏名：

肩書き：

住所：〒

Tel：

Fax：

E-mail：

経理担当責任者:

氏名:

肩書き:

住所: 〒

Tel:

Fax:

E-mail:

3. 事業実施予定期間:

自: ~至:

4. 会議等開催期間

自: ~至:

5. 事業実施予定地:

6. 事業経費:

事業経費総額:

助成申請額:

助成金必要期日:

経費計算通貨:

7. 事業の概要（10.5フォント以上で記載のこと）

8. 事業の目的（10.5フォント以上で記載のこと）

9. 主要協力団体・協力者、主要参加団体・参加者：
各関係者・団体の国名及び参加・協力形態について記入のこと。
(主要な発表者、パネリストを含む。)
10. 実施事業への参加者層と見込み人数：
9. で記入した主要参加者以外に見込まれる参加者層とその規模（人数）について記入のこと。
11. 過去の天文学振興財団からの助成実績：
過去に天文学振興財団から助成を受けた経験がある場合、その事業名称、年度、助成金額、助成を受けたプログラム名を記入のこと。